

回														
覧														

# 竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会ニュース

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会事務局 足立区都市整備部市街地整備・立体化推進室立体化担当 電話 3880-5484 平成19年2月28日発行

第3号

## 竹ノ塚駅付近の鉄道高架化が平成19年度 新規着工準備箇所として内示されました！

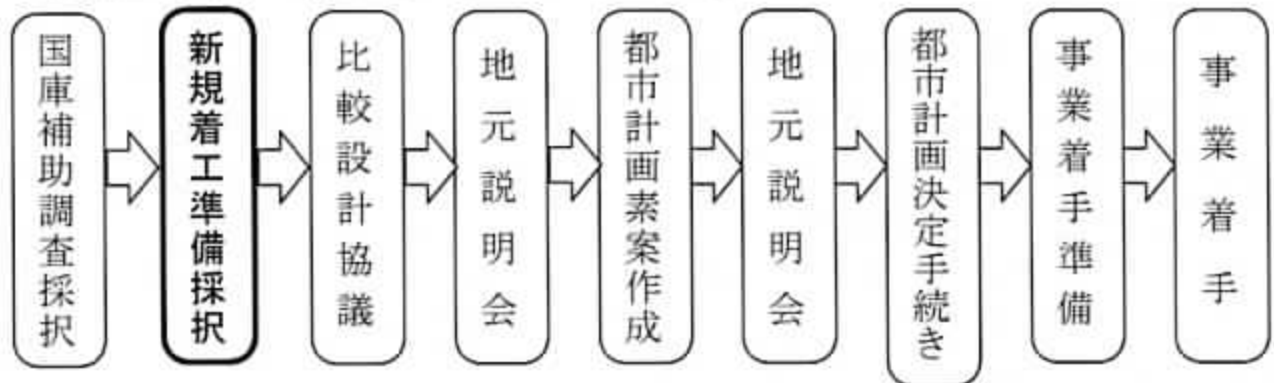
平成17年3月15日の踏切事故発生後、抜本対策である道路と鉄道の立体化について、区は、平成17年6月、国土交通省、東京都及び鉄道事業者と共に「竹ノ塚駅付近道路・鉄道立体化検討会」を設置し、この地区にふさわしい立体化のあり方等について検討を進めてきました。

この検討会及び立体化に向け昨年度から実施している調査の成果を踏まえ、区は、竹ノ塚駅付近について、鉄道立体化が、技術的に可能であるとともにまちづくりの面からも最適であると判断し、昨年11月9日、連続立体交差事業の新規着工準備採択の要望書を国土交通省へ提出しました。

昨年末発表されました平成19年度の政府予算案の中で、連続立体交差事業の新規着工準備箇所として竹ノ塚駅付近が位置付けられました。

新規着工準備箇所として採択されると、いよいよ事業化に向けた準備期間に入ります。

新規着工準備採択から事業着手までの流れは、次のとおりです。事業着手までは、他の事例をみても最短でも概ね5年程度かかる見込みですが、一日も早い事業化に向けて精力的に進めていきます。



《概要》

施行者	足立区
事業箇所	東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近
延長	約1.5km
事業費	約500億円

## 竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会 第2回定期大会を開催しました！



会長挨拶をする鈴木区長

平成18年9月26日に竹の塚地域学習センターホールで約300名の方々の参加を得て竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会の第2回定期大会を開催しました。

当日は、事故で亡くなられた2名の方に黙祷を捧げた後、古庄副会長の挨拶で開会しました。

はじめに会長である鈴木恒年足立区長が挨拶し、次に来賓である足立区議会しのはら議長からご挨拶をいただきました。次に役員及びご来賓の方々をご紹介しました。

その後、事務局から結成大会以降の経過報告を行った後、結成大会以降に新たに構成員として加入した団体の代表者をご紹介しました。

次に、竹ノ塚駅東西地域を代表して、東側は、澤田理事、西側は、横山理事が、鉄道高架化への切実な願いについて意見発表しました。

つづいて、くじらい理事から活動計画を、白石副会長から大会決議を発表し、満場一致で承認されました。そして最後に、田中副会長の挨拶と鉄道立体化へのシュプレヒコールを行い、閉会しました。

協議会は、今後さらに構成員を拡大しながら、竹ノ塚駅付近の鉄道高架化の早期実現を目指して活動していきます。

活動計画、大会決議については、次ページに掲載しています。

### 竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会活動計画

#### ○関係機関への要請行動

今後、国、東京都、東武鉄道(株)及び東京地下鉄(株)への要請活動を行う。

#### ○区民への広報・参加呼びかけ

協議会ニュースを発行し、広く区民に対し広報活動を行うとともに、協議会への参加呼びかけを行う。

#### ○3月15日（事故発生日）の対応

事故現場での献花及び協議会ニュースの街頭配布を実施する。

### 竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会大会決議

一、わたしたちは、二度と悲惨な踏切事故が起きないように、一日も早い鉄道高架化を求めます。

一、わたしたちは、鉄道高架化により駅東西が一体となった安全で安心なまち「竹の塚」の実現をめざします。

一、わたしたちは、竹ノ塚駅付近の鉄道高架化の実現まで、協議会を中心に足立区の総力を結集して、粘り強く活動していきます。

# 結 成 大 会 以 降 の 経 過 報 告

(H19. 2. 5 現在)

平成17年9月30日	竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会（以下「協議会」）結成大会
11月30日	協議会が東京都に要望書を提出
12月20日	協議会が国土交通省に要望書を提出
12月20日	平成18年度国土交通省関係予算内示があり、連続立体交差事業の採択基準の拡充が盛り込まれた。このことにより、竹ノ塚駅付近の踏切は、現状のままで連続立体交差事業の採択要件を満たすこととなった。
平成18年2月7日	協議会理事会開催 協議会が東武鉄道㈱に要望書を提出
2月15日	協議会が東京地下鉄㈱に要望書を提出
3月9日	緊急踏切対策で設置した歩道橋の使用開始
3月15日	協議会が事故現場での献花及び協議会ニュースの街頭配布を実施
3月31日	東武伊勢崎線連続立体交差事業調査（竹ノ塚駅付近）が新規採択された。
4月1日	全国連続立体交差事業促進協議会に新規加入
6月16日	第3回竹ノ塚駅付近道路・鉄道立体化検討会幹事会（検討状況の報告等）
7月18日、8月29日	協議会理事会開催
9月26日	第2回定期大会開催
10月24日	第2回竹ノ塚駅付近道路・鉄道立体化検討会第4回幹事会（道路立体化案、鉄道立体化案及びまちづくり案を報告し、さらなるコスト削減が必要であるが、鉄道立体化が望ましいとの方向性を出した。）
11月9日	連続立体交差事業新規着工準備採択の要望書を国土交通省へ提出
12月20日	平成19年度予算財務省原案に竹ノ塚駅付近が連続立体交差事業の新規着工準備箇所として内示された。
1月26日	協議会理事会開催
2月1日	協議会が東京都に要望書を提出
2月5日	協議会が国土交通省、東武鉄道に要望書を提出

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会役員名簿

役職	氏名	備考
1 会長	松本 恒年	足立区長
2 副会長	アムリック、チカオ 大正 孝夫	洲江町会自治会連合会会長（竹ノ塚南町会）
3	カネキ、マサユキ 田中 正次	伊興地区町会自治会連絡協議会会長（伊興北町会）
4	シライシ、マサハル 白石 正輝	足立区議会鉄道高架化促進議員連盟会長
5 理事	キヤマ、タカシ 藤田 崇介	洲江町会自治会連合会副会長（北増田橋町会）
6	アノ、ケンジ 浅藤 寛次	洲江町会自治会連合会副会長（若宮自治会）
7	アノ、タカシ 阿野 一男	洲江町会自治会連合会副会長（六月町会）
8	カニエ、タカシ 関井 幹雄	洲江町会自治会連合会副会長（西塚本町二丁目町会）
9	カニエ、タカシ 関井 善夫	伊興地区町会自治会連絡協議会副会長（伊興町東アールビル）
10	キヤマ、トシオ 藤田 敏夫	伊興地区町会自治会連絡協議会副会長（伊興南町会）
11	アノ、タカシ 阿野 千鶴子	伊興地区町会自治会連絡協議会副会長（伊興東町会）
12	カニエ、タカシ 関井 ひであき	足立区議会鉄道高架化促進議員連盟副会長
13	カニエ、タカシ 関井 ひであき	足立区議会鉄道高架化促進議員連盟副会長
14	カニエ、タカシ 関井 ひであき	足立区議会鉄道高架化促進議員連盟副会長
15	アノ、タカシ 阿野 ひでとし	足立区議会鉄道高架化促進議員連盟副会長
16	カニエ、タカシ 関井 ひであき	足立区議会鉄道高架化促進議員連盟事務局長
17	山田 公	足立区助役
18	アノ、タカシ 阿野 明	足立区都市整備部長
19	アノ、タカシ 阿野 賢二	足立区都市整備部市街地整備・立体化推進室長
20	アノ、タカシ 阿野 賢二	足立区都市整備部市街地整備・立体化推進室副室長（鉄道立体化）

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会構成員

竹ノ塚駅鉄道高架化早期実現の会  
 足立区議会鉄道高架化促進議員連盟  
 足立区  
 足立区立小学校PTA連合会  
 足立区立中学校PTA連合会  
 商店街振興組合連合会  
 東京商工会議所足立支部  
 竹ノ塚駅前名店会  
 伊興商店街振興組合  
 竹ノ塚駅西口駅前商店会  
 竹ノ塚西口駅前中央通り商店街  
 西竹ノ塚商店会  
 社団法人東京都トラック協会足立支部